

本資料は、県民アンケートにおける自由記述を、内容別に整理し抜粋したものです。

### 1 「忙しさ」や時間的制約に関する記述

仕事が忙しくて時間がない

家事・育児・介護などが忙しくて時間がない

曜日と時間帯がなかなか合わないことが多いため、柔軟な設定時間にしてほしい

講習だと範囲が広く、必要な情報を得るのに時間がかかりすぎる

昔はそういうことに取り組む余裕があったが、どんどんなくなっている

今現在参加したいという気力がおきない

### 2 「場・距離・アクセス」に関する記述

身近なところに学習する場・環境がない

郊外なので遠い

住居と近い場所で開催してほしい

年を取ると遠くにいけない。地元で参加できる場所は大切だと思う

開催場所によって参加が難しくなっている

### 3 「入りにくさ」「継続のしづらさ」に関する記述

市などの教室には行ったが、その後継続して続ける手段が見つけにくい

既存の方々が多く、入会ができず継続できない

どこに相談していいのかわからない、入るきっかけがない

すでに出来上がっている地域コミュニティのグループには今さら入りにくい

指導者が偉そうで、一度行くともういいやと思った

### 4 「生活との関係」「必要性」に関する記述

学習する必要性を感じない

生活に余裕のある人だけが出来るのだと思う

生涯学習は、基本的に時間や余裕のある人しかできないと思う

楽しむことは好きだが、自分のしていることを「学習」と捉えたことはない

何もかも「学び」に結び付ける考え方に違和感を覚える

夫が居ると外出しづらく、我慢しています 先ず、男性を動かす施策をお願いします

### 5 「続いている理由」「学びが支えになっている」記述

ウォーキング等により健康促進につながった

体を動かす講座で体の不調が改善された

絵を習い始めて友人もでき、毎日が充実するようになった

## 令和7年度第2回埼玉県生涯学習審議会

地域のサークルに参加し、職場以外の人のつながりができた  
読書によって人生を豊かにしている  
人生が豊かになっている

### 6 「成果・実感・次につながる」記述

資格試験に合格した  
放送大学で単位を取得した  
学んだ知識を地域活動に生かしている  
仕事のスキルが上がった  
学んだことを人に伝える立場になった

### 7 ICT活用に関する自由記述

zoomで消費生活のeラーニングをオンラインで学習した  
インターネットでの音楽鑑賞・美術鑑賞で生活が豊かになった  
通勤を含む移動中にスマートフォンで学習している  
スマホ・PCの知識が増え、老化防止と見識が深まった  
自宅でラジオ講座を聞いている  
移動しなくてよいので参加しやすい  
時間に縛られず、自分のペースで学べるのが良い

### 8 自由意見（気づき・要望）

お試し体験があると良い。きっかけになる  
学習の効果についても伝えてほしい  
生涯学習の情報をもっと広めてほしい  
生涯学習は人に言われてするものではない  
自ら進んでやらないと充実しない